

商船三井グループ AI の責任ある利用宣言

商船三井グループは、「青い海から人々の毎日を支え、豊かな未来をひらきます」という企業理念のもと、安全運航、環境保全および安定輸送を確保しながら、AI を経営・事業の高度化および業務効率化の推進に活用しています。一方で、AI の利用・開発には、人権・プライバシーの侵害、情報漏洩、説明責任の不明確化、誤判断等のリスクが伴います。

商船三井グループでは、AI 利活用や開発を積極的に推進する一方、リスクを適切に管理するため、MOL グループ AI ガバナンスポリシーを定めています。

本宣言は、同ポリシーに基づく商船三井グループの AI に対する基本的な考え方を示すものです。

1. 対象範囲

MOL グループ AI ガバナンスポリシーは、当社およびグループ会社における AI の利用・開発に適用されています。本文書は、同ポリシーの適用対象に加え、当社グループの事業活動に関連する全てのビジネスパートナーの皆様にもご理解いただき、本文書の考え方に沿った AI の開発、提供および利用に取り組んでいただくことを期待しています。

2. MOL グループの宣言

MOL グループでは各 AI システムについて以下が担保されるように、AI システムの構想段階から導入後に至るライフサイクル全体において、適切な管理を行います。

(1) 説明可能性

AI を意思決定や業務遂行の支援手段として活用し、重要な判断・行為においては、プロセスの記録および人間による適切な確認及び監督を確保します。また、判断理由や利用状況の把握を通じて説明可能性の確保に努めるとともに、AI の能力と限界を踏まえて利用目的に応じた適切な管理を行います。加えて、船舶運航および安全確保・品質向上にかかわる重要な判断においては、適切なリスク評価を実施し、安全運航、環境保全および安定輸送を損なうことのないよう意思決定を行います。

(2) 公平性および人権の尊重

AI の利用または開発において、人種、国籍、性別、年齢、宗教その他の属性に基づく不当な差別や偏見を助長しないよう、公平性と人権を尊重して取り組みます。

(3) セキュリティ

AI システムおよび関連データへの不正アクセス、AI システムを通じた情報漏えい、改ざんその他のサイバー脅威から保護するため、適切なセキュリティ対策を講じます。

(4) プライバシーおよびデータ保護

AI への入力データおよび AI が生成するデータについて、適用される法令、契約お

および社内規程を遵守し、個人情報および機密情報を適切に保護します。

(5) 法令遵守

各国・地域の法令を遵守し、適切な目的のために AI を活用します。また、人を不当に操作または誘導する AI、人の脆弱性を悪用する AI、ソーシャルスコアリングを目的とする AI および法令で認められない生体認証監視を行う AI を利用、開発、導入はしません。

3. 推進体制

本宣言の実効性を確保するため、MOL グループでは、AI ガバナンスオフィスを設置し、AI ガバナンス施策の立案・推進、役職員に対する AI リテラシーおよび責任ある AI の利用に関する教育の実施、ならびに AI の開発および利用に伴う安全性、信頼性その他の観点からの評価を一元的に統括しています。また、チーフ・デジタル・インフォメーション・オフィサー（CDIO）を AI ガバナンスの執行責任者と位置付け、AI ガバナンスに関する最終責任を負う体制とします。

4. ステークホルダーとの対話

AI がもたらすと想定される様々な影響に関して、社会的合理性が認められる範囲でステークホルダーの皆様への情報開示に努めます。

2026 年 9 月制定
株式会社商船三井